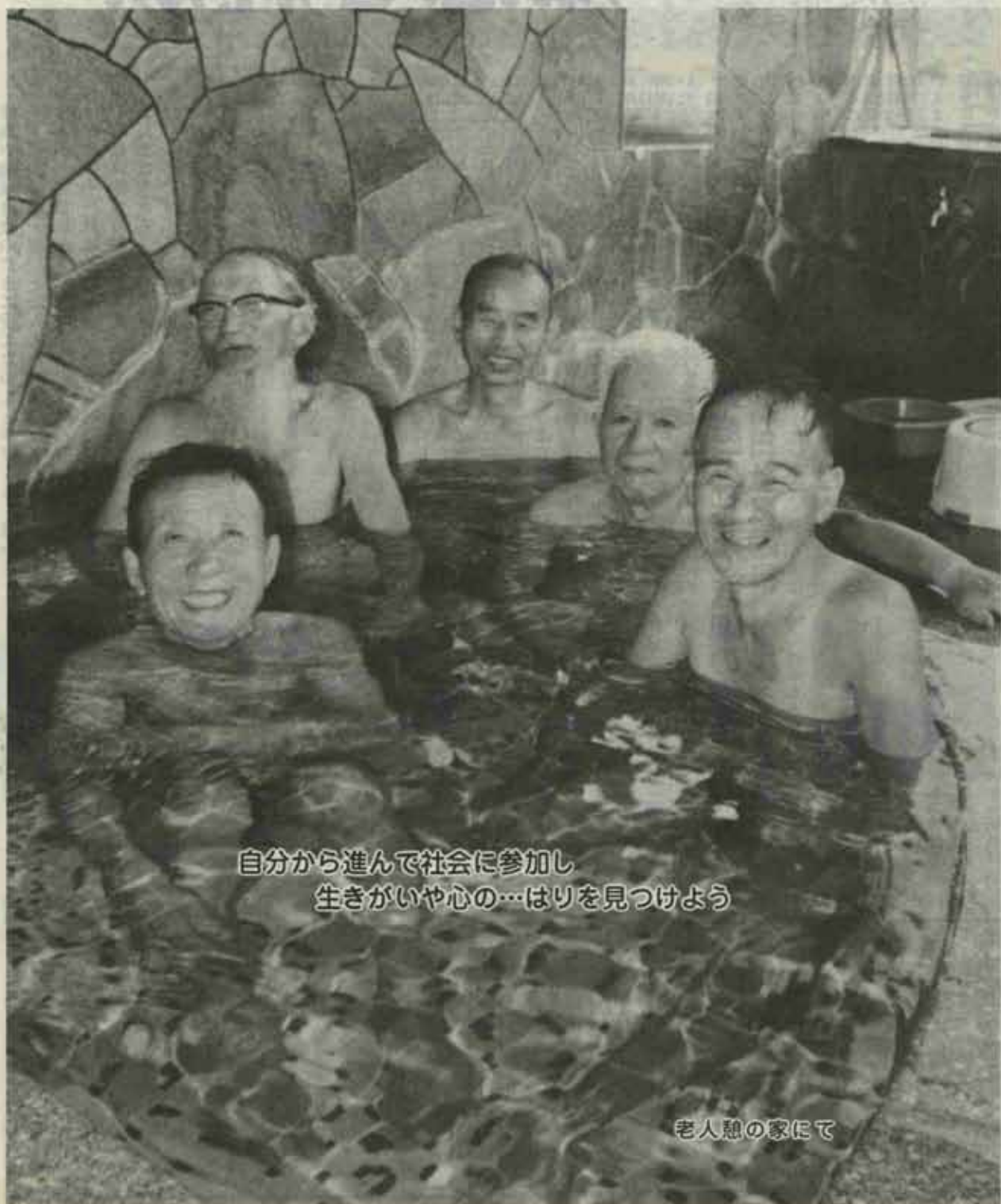


広報 川崎市民会

9月10日

■ 第556号 ■

毎月10日・25日
福岡県速賀郡
水巻町発行



自分から進んで社会に参加し
生きがいや心の…はりを見つけよう

老人憩の家にて

として保存しましょう

おじいちゃん、おばあちゃんの “知恵と経験”



家族や地域社会のために役に立つことができると思いますか——全国の六十歳以上の人にこう尋ねたところ、およそ六割の人が「どちらかといえばそう思う」と答えています。これは昨年の十一月に総理府老人対策室が発表した「老後生活の心理面に関する調査」による結果の一部です。年をとってもまだまだやれる——この気持ちを家庭や地域社会で生かしていくには、お年寄りばかりでなくお年寄りを囲む家族や近隣の人々の努力も必要です。

九月十五日は「敬老の日」。この日を機会にお年寄りの社会参加について考えてみましょう。

お年寄りの役割

英語の世界のハッさん船さんは、困ることがあると横丁のご隠居の所へ相談に行きます。相談を受けたご隠居さんは、「お前さんがた、そんなことも知らないのかい」という具合で迷惑がっています。その実とてもうれしそうです。『それはだね』ご隠居は、半ば誇らし気に、少しもつたいぶって話を始めます。このように、お年寄りは「知恵袋」とか、生き字引き、と呼ばれて大切にされています。

時移り現代、マスコミの発達などでお年寄りの「生き字引き」的な価値は薄れてしまったかもしれません。しかし、お年寄りが家庭や社会にとって、大切な存在であることには変わりありません。とかく夢見がちで、時には無謀な若者、それが若さの持つ特権といえますが、それに対して、お年寄りにには経験に裏打ちされた思慮深さや冷静に物事を見極める目が

あります。こうしたお年寄りならではの持ち味や特徴を、家庭や地域社会で、もっと役立つさせてほしいものです。

アメリカの社会学者ハビガーストは、老人には三種の役割がある、と言っています。

その一つは、職業上の役割や、家庭での親としての役割などのように、年をとるとだんだん小さくなっていく役割です。

二つめは、投票の義務とか社会のことに関心を持ち続けることなど

家庭で社会で活躍の場を

お年寄りのいるご家庭で注意していただきたいのは、「もう年なんだから」とか、「そんなことをさせては申しわけない」などと言って、お年寄りの行動に制約を加えてしまうことです。

これではお年寄りの方も、「もう、隠居だから」「出しっぱりだと思われ」などと言って引込んで



どのように、年をとっても変わることはない役割です。

そして、三つめが、年を取ってから新しく生まれてくる役割です。民芸品作りの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動などは、この三番目の役割といえるでしょう。

第三の役割——この役割こそ社会が必要としているお年寄りならではの役割なのです。

み忠案になってしまいます。「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。

お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことではない」と思っている、周りの人から見れば

価値あることかもしれませんが、家庭や社会で役割を見つけ、伸び伸びと行動できるようにしてあげてください。特にいまは、核家族と呼ばれている、おじいちゃんやおばあちゃんのない家庭が多くなっています。ですから、育児のコツ、漬物のつくり方などお年寄りにして見れば当たり前のことでも、若い世代には、知られていないことが意外に多いものです。

息子夫婦や娘夫婦と会うのは年に一、二回、というお年寄りの暮らしもあるでしょう。若い世代との交流の場を持つてもらおう意味でも、地域社会での活動を通じて、お年寄りの持つ「知恵と経験」を若い世代に伝えてもらいましょう。

町内の90歳以上の方

(59年9月15日現在)

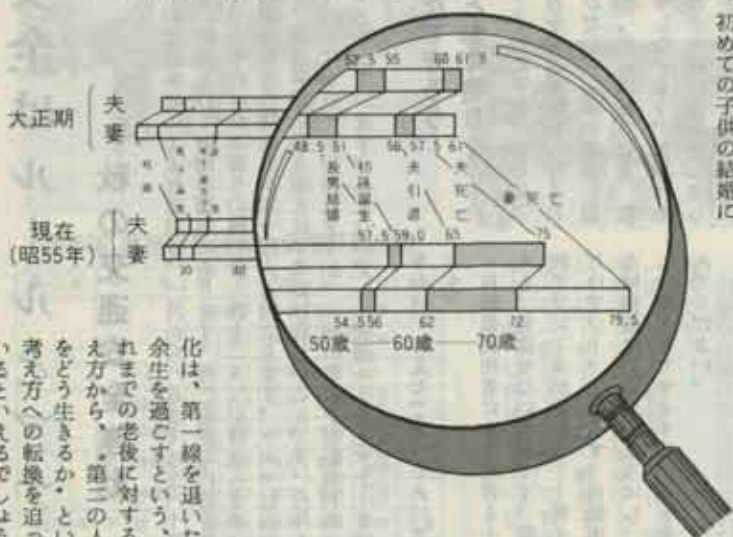
| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|---|----|----|----|----|-----|---|----|
| みずほ | 山部 | エツ | 女 | 98 | 吉田 | 三末 | 山本 | ミチ | 女 | 90 |
| 猪俣 | 早川 | タケ | 女 | 98 | 田 | 末 | 高倉 | スギ | 女 | 90 |
| 頃末 | 久保田 | アツサ | 女 | 94 | 吉田 | 三 | 前田 | クニエ | 女 | 90 |
| みずほ | 浜田 | シメ | 女 | 94 | 吉田 | 二 | 吉田 | ユキ | 女 | 90 |
| 小 | 柴田 | 栄弥 | 男 | 92 | 高松 | 団地 | 高木 | ミカメ | 女 | 90 |
| 高松 | 矢野 | マン | 女 | 91 | 二 | | 江上 | ヤス | 女 | 90 |
| 団地 | 松藤 | 興作 | 男 | 91 | 吉田 | 二 | 川野 | ウメ | 女 | 90 |
| 猪俣 | 山本 | リカ | 女 | 91 | 伊左 | 座 | 小林 | ハツエ | 女 | 90 |
| 頃末 | 山本 | リカ | 女 | 91 | 伊左 | 座 | 小林 | ハツエ | 女 | 90 |
| 頃下 | 入江 | テカト | 女 | 91 | 高松 | 団地 | 奈須 | チノ | 女 | 90 |

余生ではない、第二の人生、

世界保健機関(WHO)が発表した今年の統計報告によれば、日本はスイスをしのいで世界一の長寿国となったとされています。また、厚生省が作成した「戦前・戦後の家族のライフサイクルの変化」(図)に見られるように、寿命だけ比較しても戦前と戦後では男性十三・五歳、女性で十八・五歳延び、いままでは「余生」と呼ばれていた人生の後半は確実に長くなっていきます。

図の内容を見てみましょう。大正期には、初めての子供の結婚に

戦前・戦後の家族のライフサイクルの変化



化は、第一線を退いたら余生を過ごすという考えから、第二の人生をどう生きるか、という考え方への転換を迫っているといえるでしょう。

よって親と子供、二世代の夫婦は両親が五十歳前後のときに同居を始めています。それから父の死亡までは九年、母の死亡までは十三年でした。ところが、現在、同じケースを考えてみると、同居後、父の死亡までは十八年、母の死亡までは二十五年あります。つまり、親夫婦と子供夫婦の「同居年数」は二倍になったわけです。このようなライフサイクルの変



白寿(99歳)を迎え元気に歌う、猪熊の早川タケさん

毎日が日曜日、をどうするか

自分が第一線で働いているときは、「子供に後をゆずり、悠々と自分の思っていることに時間を使ってみよう」と考えるものです。しかし、現実にはその時間が与えられず、自由な時間がかえって重荷になることもあります。

その一方で、まったく自由な時間はとれないというお年寄りもいます。「この年になってもまだ働かなければならない」と時々嘆いたりもしますが、見方を変えれば、充実した毎日を送っているといえなくもありません。

お年寄りの自由な時間については、全国の六十歳以上七十五歳未満の男女を対象とした次のような調査があります(総理府老人対策室「老人の地域率仕活動に関する調査」)。

自由時間の有無

仕事・家事などのための時間を除いて、自由になる時間がどのくらいあるかについて見ますと――

ふだんの日は、自分の自由時間が「十分ある」とする人が六



一・六%で、「ややある」の二〇%を含めると、自由時間があるとするお年寄りは全体の八割を超えます。

休みの日は、ふだんの日と比べて、自由時間が「十分ある」とする人が六九・六%とやや高くなっていますが平日と大きな違いはありません。ところで、その自由時間の過ごし方は、どうなっているのでしょうか。

自由時間の過ごし方

ふだんの日の自由時間の過ごし方ですが、五・九%の人が「特になにもしていない」と答えています。しかし、その他の人は何らかの活動を行っています。多い順に挙げてみましょう(結果は複数回答)。

- ① テレビ、新聞、雑誌の見聞き……七八・六%
- ② 趣味・娯楽……三二・七%
- ③ 家族とのだらん……三二・一%
- ④ 友人、隣人とのつきあい……二五・九%
- ⑤ スポーツ(二六・二%)以下、⑥ スポーツ(二六・二%)
- ⑦ 旅行・行楽(一一・六%)と続きます。

一方、休みの日は「テレビ、新聞、雑誌の見聞き」が少し減り(七〇・六%)、その分「家族とのだらん」や「旅行・行楽」が増加します。

第一位がテレビ、新聞、雑誌というのは少し悲しいことです。年を重ねるにつれて友人、知人が少なくなり、やむを得ない面もあるでしょうが、もっと積極的に地域社会との交流に参加されてはいかがですか。

じっとしてはいますます一人ぼっちになっていくばかりです。趣味の仲間どうしが集ったり、ボランティア活動に参加するなど、自分から進んで社会に働きかけることで、生きがいや心のりはりが生まれてくるのだと言えます。

安全はルールとマナーから

秋の交通安全運動 9月21日～30日

県下の交通事故による死者数は、一月から八月までに百八十四人(前年比九人増)と、今年に入っても、依然として増加の傾向にあります。死亡事故の内容を見ると、相変わらず子供とお年寄りが多く、とりわけお年寄りの犠牲者が(四十二人)が目立ちます。また、交通弱者といわれる歩行者と自転車利用者の犠牲者が六十四人と目立ちます。クルマ社会の中で弱い立場にあるお年寄りや自転車者、交通事故の巻き添えにするのは悲しいことです。今年も「秋の交通安全県民運動」(九月二十一日～三十日)が行われますが、「歩行者及び自転車利用者の交通事故防止」が、重点テーマの一つとなっています。みんなが正しい交通ルールとマナーを守り交通事故防止につとめましょう。

みんなで守ろう 子供とお年寄り

歩行者—特に子供、お年寄り
身体障害者を交通事故から守るため、とびだし、車の直前・直後の横断、近道横断など、危険な行為をしないよう、家庭において交通安全の話し合いをしましょう。

安全な横断のしかたをおしえよう!!



二輪車に乗る時はヘルメットの着用を

また、危険な時は「愛の一言」
また、危険な時は「愛の一言」
また、危険な時は「愛の一言」

シートベルトはあなたの命綱

シートベルトはあなたの命綱
シートベルトはあなたの命綱
シートベルトはあなたの命綱

二輪車は自動車と異なり安定性に欠け、ドライバーは常に身体を露出しているため、転倒した場合などはそれだけ死に至る危険性が高いといえます。そこで二輪車に乗る時は次のことを必ず守り、一

二輪車は自動車と異なり安定性に欠け、ドライバーは常に身体を露出しているため、転倒した場合などはそれだけ死に至る危険性が高いといえます。そこで二輪車に乗る時は次のことを必ず守り、一

ル場完成

運動不足解消と親睦のため、今やゲートボールは、お年寄りの最大のスポーツ。競技大会も多くなり練習場は不足。このため町では、五百三万六千円を掛け頓末唐ノ館の



ゲートボール場

大会新2 水巻選手大健闘



県民水泳大会

八月十九日、真夏の太陽のもと田川市民プールで、第二十七回県民水泳大会が行われました。
県下各地区から八百二十六名が参加力泳を繰り広げました。遠賀郡を代表して水巻町からは十三名が出場。県下の強豪を相手によく健闘し、大会新記録二つを出す好成績を収めました。
〔水巻町選手の名簿〕
B男子50m平泳
三位 岩頭隆志(猪熊)
C男子50mバタフライ

- 一位 原田清次(猪熊)
- D男子50mバタフライ 31秒23 大会新
- 二位 森田英幸(吉田)
- C女子50m平泳
- 二位 池田聖子(新牛街)
- D女子100m自由型
- 一位 田中さおり(梅ノ木団地)
- D女子100m平泳
- 一位 大川広美(高松団地)
- E女子100mバタフライ 1分15秒91 大会新
- 一位 明瀬しとみ(二)
- 女子300mリレー
- 一位 野村寿美(古賀団地)、岩頭広美(猪熊)
- 大川広美、明瀬しとみ
- 一般女子50m自由型
- 一位 杉山和枝(二)
- 一般女子50m平泳
- 二位 入江サトミ(下二)
- 一般男子50m平泳
- 二位 山本道泰(伊左座)
- 一般男子50mバタフライ
- 一位 木村道生(樋口)
- 一般女子50m背泳
- 三位 杉山和枝(二)
- 一般女子50mバタフライ
- 一位 入江サトミ(下二)

バレーボール独占優勝 郡民体育大会の成績



第25回 遠賀郡民体育大会種目別成績

| 種目 | 会場 | 種別 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|--------|----------------------------------|------|----|----|----|----|
| 短上 | 南中 | 一般男子 | 水巻 | 岡垣 | 遠賀 | 戸屋 |
| | | 青年男子 | 戸屋 | 遠賀 | 水巻 | 一 |
| | | 一般女子 | 水巻 | 遠賀 | 一 | 一 |
| | | 青年女子 | 水巻 | 遠賀 | 一 | 一 |
| バレーボール | 町民体育館 南中体育館 町民体育館 吉田体育館 | 一般男子 | 水巻 | 遠賀 | 高田 | 戸屋 |
| | | 一般女子 | 水巻 | 戸屋 | 高田 | 一 |
| | | 青年男子 | 水巻 | 遠賀 | 戸屋 | 高田 |
| | | 青年女子 | 水巻 | 遠賀 | 高田 | 一 |
| 軟式野球 | 戸屋町 | 一般男女 | 戸屋 | 遠賀 | 岡垣 | 水巻 |
| 卓球 | 体育センター | 一般男女 | 岡垣 | 戸屋 | 水巻 | 遠賀 |
| | | 青年男女 | 戸屋 | 水巻 | 岡垣 | 遠賀 |
| バドミントン | 岡垣町 | 一般男子 | 岡垣 | 戸屋 | 水巻 | 遠賀 |
| | | 一般女子 | 岡垣 | 戸屋 | 遠賀 | 水巻 |
| | | 青年男女 | 戸屋 | 岡垣 | 遠賀 | 水巻 |
| | | 壮年男女 | 岡垣 | 戸屋 | 水巻 | 遠賀 |
| 剣道 | 武道館 | 一般男子 | 水巻 | 戸屋 | 岡垣 | 遠賀 |
| | | 青年男子 | 戸屋 | 水巻 | 岡垣 | 一 |
| 弓道 | 南中体育館 | 一般男子 | 戸屋 | 水巻 | 岡垣 | 遠賀 |
| 軟式野球 | 戸屋町 | 一般男子 | 水巻 | 岡垣 | 戸屋 | 遠賀 |
| ソフトボール | 吉田球場 遠賀球場 | 一般男子 | 遠賀 | 岡垣 | 高田 | 水巻 |
| | | 一般女子 | 遠賀 | 岡垣 | 高田 | 水巻 |

（陸上）▽一般男子一位▽青年男子三位▽青年女子二位（バレーボール）▽一般男子一位▽一般女子一位▽青年男子一位▽青年女子一位

（軟式野球）▽一般男子一位▽一般女子一位▽青年男子一位▽青年女子一位

（卓球）▽一般男子一位▽一般女子一位▽青年男子一位▽青年女子一位



（軟式野球）▽一般男子一位▽一般女子一位▽青年男子一位▽青年女子一位

汗とホコリの中で熱戦

ジュニア・ソフトボール大会



賞状を受ける小学生の部優勝の下二チーム

ゲートボー

旧農業用溜め池を造成してゲートボール場を作りました。総面積二、五一三平方米で、三面のコーティングが取れ、物置やトイレも完備したドラックスなものです。



お年寄り待望の

汗とホコリの中、懸命にボールを追う球児たち。真夏の太陽が照りつける八月十八日・十九日、町内各地区から小学生・十八チーム、中学生・九チームを集めて、第三回目のジュニアソフトボール大会が開かれました。

中学生の部は大接戦の末、おかの台を5対4で下した頃末北が初優勝しました。試合結果は次のとおりです。

▽小学生の部
優勝 下二
準優勝 吉田ノ三

▽中学生の部
優勝 頃末北
準優勝 おかの台

昭和60年度 小学校入学予定者

名前の載っていない方は 教育委員会に連絡下さい



町教育委員会では、来春（昭和60年度）の小学校入学予定者（昭和53年4月2日から昭和54年4月1日まで生まれの人）を把握するため住民票によって名簿を作成しています。来春入学の予定でありながら、次の名簿に名前の載っていない方、あるいは名前の間違いなどのある方は、教育委員会までご連絡ください。

健康診断と知能テスト

小学校入学予定者の健康診断と知能テストを次のとおり実施します。該当者はもれなく受けてください。

▽日時・校区

・9月27日 伊左座・吉田・頃末・小学校校区

・9月28日 机・猪熊

▽受付時間 13時～14時

▽場所 水巻町「町民会館」

▽注意事項

・当日は教育委員会からの通知のハガキを持参のこと。

・校区日程でこれない場合は片方の日程で結構です。

・幼稚園、保育園には教育委員会より、その旨を連絡しております。

・体の不自由な児童と知恵遅れと思われる児童については、当日教育相談を行いますので事前に教育委員会に連絡ください。（電話201・0403）

猪熊小学校

猪熊
中村愛、金（金水）千鶴、竹元みすず、川野貴史、村上雅美、高瀬有香子、矢野善久、山本博文、大員幸司、山下啓輔、原田直子、小川悟志、上田平直子、谷口アユミ、大員智美、幸村浩之、貞末裕美、赤田謙介、瓜生敬博、岡本裕子、岸元卓、後智智美、中井一雄、野口あゆみ、坂井夕介、河野朱美、木下浩二、中野亮介、安恒健二、越智友恵、江藤源一、宮崎真理、池田秀一

猪熊町住

猪熊町住
村崎直子、古賀達矢、角田和洋、樋口
恒元舞、古閑梨、幸村良太、幸村一星、渡部博文、朴（井上）加織、石山雅恵、青木和善、木村幸信、木村利幸、高崎梢、荒川小百合、小嶺由紀、森達也、伊（田中）祥姫

机小学校

机
柴田寿恵、長尾幸一
新生街
矢野英和、相澤幸子、西尾吾江、橋井常孝、松本健志

頃末小学校

頃末
水江政文、森田英人、小林壽藏、宮園健二、時崎幸恵、清水優子、馬場大輔、笹栗桐、谷崎美紀、三原晶、植本佐恵里、木原広文、住吉将徳、本野友樹、小黒明洋、関根淳次、崔（岩本）一馬、濱地知子、中本誠、松本康二郎、山松孝義、井塚麻梨子、小野康博、内藤真由紀、入江親加江、冨保真、森

水誠、井井雅子、森田一之、宇藤あすか、平塚大輔、林大吾、桑原充弘、吉木哲也、岩永譲、中村智子、吉園慎一、坂本留美、緒方綾一、江崎勇介、木下尚美、廣戸裕樹、柳野香織、小田愛美、上山真吾、川畑秀人、藤田紀隆、原真弘、川崎賢治、吉岡千尋、鈴木俊朗、宇高日出輝、田中美鈴、中尾愛、橋田高志、仰木雅美、熊井幸紀子、古野陽子
高松団地
内田優子、京友希絵、安井智子、佐藤香奈、堀端直樹、河谷陽文、中井哉、新川由紀、田中亜紀、清水千穂、緒方理恵子、河野弘子、梶井美涼、境祐則、竹上篤史

戸田家、上田史子、萬田愛司、幸田友美、久保洋一、中村剛、平間仁美、内山昌之、道上靖史、古藤由子、福村拓也、橋水恭子、相良順子、高橋大介、小川貞裕、村田充、中森康男、大塚史子、松掛由香、原田省吾、平野育恵、高畑広之輔、田中充久、二田水祐介、三好直喜、柴田明子、桑原裕司、草刈隆男、吉鶴香織、見増りさ子、矢羽田佳代子、川内誠、田原優介、田嶋ひとみ、高木亜由美、石松貴美子、吉谷美彦、山田聡司、丹羽桂子、宮田智幸、西田智子、藤原美、吉田いずみ、池松寛、小牧治人、水野祐子、鷺海裕人、濱田美香、前田歩、若手真希子
若松伸哉、内藤英一、春田充絵、黒河悦子、丸本浩史、大谷雄、古谷文勲、本多智希、堀陽子、末次和恵、山崎隆之、峯浦潤

赤十字募金への ご協力ありがとうございます

みなさまの善意169万円

みなさんから寄せられた募金額は、169万8千6百10円となりました。この善意のお金は、赤十字の使命とする人命の尊重、疾病の予防、また災害援助や国際救護活動等の推進のために使わせていただきます。

各地区の募金額

| 地区名 | 募金額 |
|-----|-----------|
| 立屋敷 | 16,000 |
| みずほ | 70,600 |
| 伊左 | 19,600 |
| 二町 | 16,600 |
| 二座 | 80,000 |
| 下二 | 58,200 |
| 下二町 | 38,400 |
| 入江 | 8,800 |
| 吉田 | 100,800 |
| 吉田一 | 56,700 |
| 吉田二 | 83,500 |
| 吉田三 | 104,300 |
| 美吉野 | 46,700 |
| 鯉口 | 35,070 |
| 頃末北 | 96,100 |
| 頃末南 | 83,760 |
| 高尾 | 42,600 |
| えぶり | 6,200 |
| 新生 | 13,600 |
| 古買 | 12,000 |
| 梅ノ木 | 105,360 |
| 梅ノ木 | 21,000 |
| 高松 | 141,800 |
| 樞 | 58,400 |
| おかの | 87,620 |
| 猪熊 | 16,100 |
| 猪熊 | 90,000 |
| 古買 | 46,800 |
| えぶり | 13,600 |
| 立屋敷 | 12,300 |
| 伊左 | 8,700 |
| 二座 | 28,800 |
| 下二 | 10,800 |
| 吉田二 | 13,500 |
| 吉田三 | 7,800 |
| 頃末 | 18,300 |
| 机 | 6,600 |
| 猪熊 | 11,400 |
| 鯉口 | 10,200 |
| 計 | 1,698,610 |

田真一、魚住礼子、桑原奈央子、松尾巧、福田奈緒、山口由加里、武尾美弥、平井絵美、溝口久美子、手島洋人、中村俊彦、助信良一、金(春山)晋太郎、崔(山田)絹代、越(秋山)加代、森木美枝

高尾団地
三浦由香、矢野志郎、岡村洋子
川上武志、井手涼子、能塚おかり
田邊愛子、伊豫谷一利、本田陽彦
田中里佳、高倉信一、森内梨穂、原久美子、吉村武、竹下繁樹

鯉口団地
中山宗馬、安倍美穂、山崎厚一
黒川道明、行實良介、行實康介、伊福真一、野口道代、代財加奈子
江口宏美、井上夏樹、岸和田慎吾
森原剛一、福原広順

松榮荘団地
福島央之、安元志剛

美吉野団地
山野ひづ美、有田洋平、久保大輔、白水梨香、安水高章

吉田小学校

吉田一
石丸昌憲、今井貴子、大飯剛仁美、久原良博、野中美和子、杉本かな子、牧野友一、前田星児、深川夕紀恵、宮崎義伸、南奈々絵

吉田二
中川美穂、今岡敬能、筆保賢美、石丸真琴、石丸薫、橋本大輔、田口亜矢子、本田直樹、邊藤文治、太田真由美、蜂須賀貴幸、高田綾田中道子、野添邦生、鳥屋佳代、森岡和則、和佐野昌子、立津智弘、巻岐和哉、中満香織、松田美里、

中村綾香、内野亜結美、水元邦彦
桑原友紀子
吉田三
白石豊彦、長田真里、前田実穂
水岡和馬、楠本祥子、柳(清川)祐圭、梁賢植(田原賢一)、川藤麻友子、持尾由紀子、吉川雅美、藤井享子、松野小百合

伊左座小学校

吉田団地
小川綾、野村綾子、水元沙織、江口秀逸、今別府一美、甲斐直樹、林寿樹、黒澤美女、岡崎正恵、富水豊、岡崎和子、平山恵里、田中優子、横原忍、竹口大輔、森山葉子、碓水洋一、森浩、廣渡真寿美、川崎和広、山田祐己、岡崎梨江、黒土梨江、河辺裕美、郷内美奈子、佐々本智子、邊藤友紀、新谷誠二、成松干加、藤井光、村井義、宮園康江、末吉秀承、南誠人

伊左座
水沼郁子、大村博光、船岡由美
清水雅史、武内芳樹、上村小百合
瀬戸香葉子

下二
頼水祐太、久野綾、波多江幸枝、藤水光恵、入江洋輔、黒田晋代、児玉貴理子、黒瀬友和、吉田俊輔、荒木圭一、岡部めぐみ、畑花希実子、高橋知恵、後藤信介

二
江口幸子、邊嶋理恵、瀬川ちさと、松水昌子、岡部里織、上野晃一、吉野匡貴、敷幾美、松本宏司、船津拓、恒松直美、船津恵里、上野茜、石山千代佳、柳鶴静香、白(白川)満夫、黒木香、梅田おかり、江上亜美、谷口博一、山田亜紀、巨呂聖子、古川綾子、中川登大山琴恵

みずほ団地
麻生理恵、為近智行、山部泰博
福島章二郎

立屋敷
大野直人、藤部優治、濱武孝文、埜村隆春、小堀聡子、三好綾子、沖野真一、奥山真理子

二町住
中村弘美、川村朋子、高橋友和、森永香織、井加奈子
入江興隆

西岡聡、西岡敦、武田健二、前崎和

渡邊恭子、阿部菜津子、江口昭弘

水巻町職員採用試験

▽採用予定人員
一般事務職員 若干名

(2)受付期間
9月12日～10月4日
平日8時30分～17時まで
土曜日は12時まで

▽試験日 11月4日(日)

▽申込の方法

(1)昭和34年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた者。
(2)次のいずれかに該当する者は受験できません。
ア日本の国籍を有しない者
イ地方公務員法第16条に該当する者

▽受験手続および受付期間
(1)申込先
水巻町役場総務課人事係

申込用紙は水巻町役場総務課人事係で交付を受け、必要事項を記入して提出ください。なお写真は受験票には、はらずに提出ください。
※試験の問い合わせは水巻町役場総務課人事係(番201・4321)にお問い合わせ下さい。

納税強化週間の実施

町では、今年三月から「納税強化週間」を設け納税指導を強化して自主納税を進めています。
これは特に、国民健康保険税の納税を中心に期限内納税のPR、滞納の整理などを目的として実施しているものです。
第二回目として、9月12日から9月14日までの三日間実施します。
地方交付税の減額など町の財政も益々きびしくなっていく状況です。今後とも、納税につきましては、住民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

ふる釜には

空だき防止装置を付けてね

通買郡消防本部の「火災予防条例」の改正により、次のことが十月一日から義務付けられました。
ふる釜の空だき防止装置の取り付け

空だきからの火災を防ぐために新しく「ふる釜」を付ける時は、空だき防止装置付きの釜を取り付けなければなりません。以前から使用しているもので、この装置が付いていないものは、できるだけ取り替えるようにしましょう。

☆ストーブなどの設置位置が変わります
ストーブなど燃焼器具

献血にご協力を!

日時 9月29日(日) 10時～16時
場所 アピロス水巻店(樋口)
主催 北九州赤十字血液センター
水巻町社会福祉協議会

3歳児育児教室

「三つ子の魂百まで」と、いわれる重要な三歳期を迎えるお子さんをおもりの両親のための、育児教室を次のとおり開きます。
▽日時 10月3日(日)
▽受付 午前9時より

▽会場 岡垣町東部公民館
▽講師 福岡教育大学
▽内容 講話、育児体験発表、質疑、話し合い、情報交換、映画「ほくでできるのに」

▽申込み、問い合わせ先
水巻町教育委員会(番2010403)へ。

行政書士試験

▽試験日 10月28日(日)

▽受験の申込方法

申込書を福岡県総務部地方課で交付を受け、9月25日から10月6日までに県庁地方課に提出してください。
※受験資格その他の問い合わせは県庁地方課(番092・622・6391)に、おたずねください

広域県民大学

自然探索教室

葉草や食用植物についての学習をとおして、健康維持・増進に対する関心を高めるため次のとおり「自然探索教室」を開きます。
▽期日 9月30日、10月7日、11月4日、12月9日、1月13日、2月10日(年6回)

▽会場 福岡県立社会教育総合センター(藤栗町大字金出)

▽対象 20歳以上の成人

▽申込み方法

水巻町教育委員会に9月22日までに申込みください。

三種混合の予防接種

(百日咳・ジフテリア・破傷風)

▽対象児

第一期の接種…生後24カ月から48カ月までの幼児。3週から8週の間隔で三回受ければ一期は完了です。
第二期の接種…第一期終了後一年以上経過した幼児で、一回のみ接種します。

▽次のことを必ず守って下さい

①当日の朝、必ず「体温」を計って来ること。

②前日までに「問診票」を接種衛生係に取りに来ること。

③母子手帳を持参すること。

▽予防接種の日程

2回目 9月26日(水)
受付 13時30分～14時30分
場所 水巻町「町民会館」

愛の贈物

香典返しとして次の方から社会福祉協議会にご寄附がありました。ご冥福をお祈りいたします。

◎二 故宗 好子殿

◎吉田 和男殿

◎吉田 和子殿
故米村静子殿

◎吉田 和子殿
故米村義行殿

◎鯉口 団地
故平井初子殿

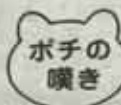
◎梅ノ木 団地
故山原九州男殿

山原アヤ子殿

あなたはよい飼主？

犬や猫などのかわいらしい仕草は、わたしたちの心をなごませてくれます。しかし、珍しさやかわいらしさから、つい馴ってほめたものの、次第に愛情が薄れ、最後には犬を鎖につなぎっぱなしにするなど虐待に近い扱いをしているケースも少なくありません。

九月二十日から二十六日まで「動物愛護週間」。飼い主の身勝手から、不幸にあえいでいるペットたちの訴えに、耳を傾けてみてはいかがですか。



ボチの嘆き
運動不足が
悩みの種

ボチの名前はボチ。この家の人ははみんないい人なんだけど、最近忙いのかあまり面倒を見られませんか。特に嫌なのは、鎖につなげっぱなしで、犬に運動不足や欲求不満になるんです。

こんなことがありました。何日間も散歩に連れて行ってもらえな

い寂しさから夜中に泣き続けていたら、主人が起きてきてボチの頭をふったのです。あまりに身勝手すぎませんか。

ボチたちは一日どのくらい運動すれば気がすむのかというと、朝晩、少なくとも二十分ぐらいの散歩をしたのです。忙しくて、これはぜひ実行してほしいと思います。

愛情と責任をもって飼うために次のことに注意を

★犬や猫は最期まで面倒をみるのが原則ですが、引越などやむを得ず飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してあげましょう。

★つなぎっぱなしにせず、適度に運動させましょう。また、放し飼いは絶対にせず、安全な場所につなぐようにしましょう。

トラブルの回避

飼い主は、飼い犬やネコが人や社会に迷惑をかけるないように、常に気をつけなければなりません。ところで、犬やネコの苦情は、

「ほえてうるさい」「どこにでも排便し臭くて汚い」「食べ物などを盗む」「畑を荒らす」「かみつく」といったことがほとんどです。しかも、これらの苦情は、飼い主の努力と責任のある飼育で、改善できるものばかりです。

動物愛護週間に機会に、「動物愛護と正しい飼い方」をもう一度考えてみたいものです。

元気な赤ちゃん



ひらつか ゆうぞう
平塚 雄三くん
昭和58年9月16日生
(義里博子)さんの次男

ボク——パチパチやイヤイヤもできるし、早くお兄ちゃんと遊びたいな——。だからアンヨの練習中なんだヨ。お兄ちゃんからはおじゃま虫と呼ばれているんだ。(おかの台10棟)



くらた みちえ
黒田 実千恵ちゃん
昭和58年10月7日生
(武京美子)さんの長女

すくすくと病気もせずにもうすぐ11カ月。朝早くからオモチャと戯れ、テレビのCMと外へ行くことが大好きなミーちゃん。明るくい元気な子に育ってネ。(梅ノ木団地15棟)

狂犬病予防注射日程表

| 実施日 | 場 所 | 時 間 | 場 所 | 時 間 |
|-------|----------|-------------|---------|-------------|
| 10月1日 | 二 公 民 館 | 10.00~10.50 | 伊左座公民館 | 13.30~14.00 |
| | 二町住公民館 | 11.00~11.30 | みずほ公民館 | 14.10~15.00 |
| 10月2日 | 下二町住公民館 | 10.00~10.50 | 立屋敷公民館 | 13.30~14.00 |
| | 下二 公 民 館 | 11.00~11.30 | 帆 公 民 館 | 14.20~15.00 |
| 10月3日 | 古賀公民館 | 10.00~10.30 | 猪熊公民館 | 13.30~14.10 |
| | 猪熊町住公民館 | 10.50~11.30 | 樋口公民館 | 14.20~15.00 |
| 10月4日 | 吉田二公民館 | 9.40~10.30 | 吉田一公民館 | 13.30~13.50 |
| | 吉田三公民館 | 10.40~11.30 | 町 民 会 館 | 14.10~15.30 |

生後二カ月を経過した犬には、年一回の登録と年二回(春と秋)の狂犬病予防注射が、法律で義務づけられています。秋期狂犬病予防の予防注射を次

登録料 二、一〇〇円
注射料 一、二六〇円

犬の登録と狂犬病予防注射

の日程で行いますので、必ず受けさせてください。

なお、この日程に収められた犬は次の予備日程で受けてください。

| | | | | |
|--------|---------|-------------|---------|-------------|
| 10月25日 | 下二町住公民館 | 10.00~10.30 | 猪熊公民館 | 13.30~14.00 |
| | 吉田二公民館 | 10.50~11.30 | 町 民 会 館 | 14.20~15.00 |

ふるさと探訪

わたしたちのふるさととは、炭坑と深いつながりをもった町です。昭和9年三好鉱業所までの炭坑について、みなさんに紹介していきます。

水巻昔ばなし

掘子哀話 (4)

◎ 石炭物語 中

話おわった唐十は、今まで誰にも話さなかったことを話したのであるから、胸のなかのつかえたものがとれたような感じで、これは、おりんにおいても同じ思いであった。このように人はみな過去を話すことによって親しみを増していくが、なかでも暗い切羽での二人だけの世界、そのあと二人は急速に接近していったことはいくらまでもない。そして二度目の幸せな正月を迎えたころには、近く二人は一緒になるであろうことを丁場の人は疑わなかった。

ところが幸せでなければならぬ二人に、どうしたことか不幸がやってきた。それは唐十の目の次第に見えなくなってきたのである。暗くて炭塵の多い切羽での仕事、今までどれだけ多くの人が、目を悪くするか肺を病むかでヤマを去っていったことであろうか。そのなかにあって唐十は姉を救いたいばかりに、無理から無理を重ねてきたからだ、その間に不幸の忍びよる余地が残されていった。

当時、立屋敷村に永沼^{たんの}一、上二村に藤崎^{ふじ}兼玄という近郊で知られた医者がいた。おりんは毎日、唐十の手をひいて治療にかよったが、夏も過ぎ田んぼの稲が色づくころには、その甲斐もなく、唐十の目はまったく見えなくなってしまう。

「これから、どうすればよいか。このまま丁場にいでも満足に働くことはできない。かえって丁

場の皆さんに迷惑をかけることになる。また、おりんとは夫婦^{夫婦}にならなくても、やさしいおりんのこと、おれの面倒をみるに違いない。おれが伊予に帰れば、おりんも両親の住む唐津へ帰る。そうすれば、おりんを不幸にしなくてすむ。また、おれも松山で姉に金を渡すことができる。残念なことには十兩に少し足りないが、それでも姉の年期はずいぶん短くなるはずだ」

そう決心した唐十は、翌日、半六爺さんに四圍へ帰ることを告げた。爺さんは唐十の肩をたたいて、ただひとこと。

「お前がここにおいても食べるだけの仕事はあるので心配せんでもよいが、そう決心したからには帰るもよからう。ただ、目のみえないお前が、どのようにして伊予国まで帰るか、それが心配だ」その晩、唐十は、おりんにも話をした。

「このままおれがここにおいては、お前の世話になるだけで二人はますます不幸になる。別れるのはつらいが伊予へ帰ることを決心した。どうかお前も唐津へ帰って親と一緒に暮らしてくれ。これ二人の定めと思ってあきらめてくれ」

しかし、おりんは、

「今からも二人で力を合わせていけば、どうにかやっています。今までの楽しかった思い出を心に秘めて、このままここで暮らすのが、わたしたちの定めではないでしょうか」

唐十は、おりんの手をしっかりと握り、目に涙をためて聞いていたが、ただ首を横にふるだけで、あとはなにもいわなかった。

それから半月ほどたったある日、半六爺さんが、唐十の帰る仕度の入った風呂敷包みをかかえて、納屋へやってきた。なかには小さな石のお大師さま、それを胸の前から吊す紐と箱、ほかに法衣、念珠、笠、金剛杖などの遍路仕度一式、頭陀袋のなかには若干の路銀まで入れてあった。

「目のみえないお前が伊予国までたどりつくには、たいへんな苦労がある。遍路姿であれば途中でお寺や辻堂に泊まることもできるし、路銀がなくなれば門つけして飢えをしのごともできる。また道を尋ねてもみんな親切に教えてくれる。これは丁場と村の人がみんなでお金を出し合ってつくったものだ。なかでも下着、脚絆、甲掛の類はおりんが縫ってくれた。お前が今まで率先して農家の加勢をしてくれたので、村の人はみんな喜んで金を出してくれたのだ」

二日後、唐十はみんなに見送られて丁場を去った。前の晩、別れるときに姉の身うけの足しにと貯めた金を贈ったおりんの姿は、そのなかにみえなかった。村は稲の取り入れがすんで麦まきのさなか、赤く色づいた机山が夕日で美しく映えたなかを、唐十は潮待ちしていた曲川の石炭船に乗って、涙を拭きながら声のする方へ手を合わせてくだった。それから数日して、おりんの姿も丁場から見えなくなった。

(つづく)

(文) 水巻町郷土史研究会 会長 柴田貞志

□発行人 水巻町長 伊藤 衛門

□編集 水巻町郷土史研究会(電201-4321)

□印刷 冷牟田印刷合資会社